

第 146 回 JUNBA 理事会議事要旨

1. 日時・場所

日時：2019 年 11 月 21 日（木）13:00～15:30

場所：日本学術振興会サンフランシスコ研究連絡センター

2. 出席者

【理事】名古屋大学（神山会長）、九州大学（松尾理事）、早稲田大学（會沢理事）、
桜美林大学（丸山理事）、奈良先端科学技術大学院大学（三宅理事）、
大阪大学（田谷理事）

【事務局】JSPS（田宮事務局長、伊藤、渡邊、石村）

【オブザーバー】なし

3. 議事

議事に先立ち、第 145 回理事会議事要旨案を了承した。

【 審議事項 】

(1) JUNBA2020 シンポジウム午後セッション詳細について

事務局よりスクリーン資料に基づいて、事前に参加者へ伝える質問項目について説明があり、承認された。次に松尾・會沢理事より大学間討論前半部分について説明があり、新たな登壇者に寄付金の運用に関する講話を行っていただく提案があった。これについては、神山会長をはじめ理事メンバー等より、今回は運用に深く踏み込むべきでないという判断がなされ、その通り承認された。

次に田谷・丸山理事より討論後半部分について説明があり、大筋について承認されたが、トピック 4 つは時間的に多すぎるのではという懸念に基づき 3 つに絞ることとなった。また、講演者へ特に強調して話していただきたい項目については、松尾理事及び事務局を通してそれぞれの講演者へ依頼することとなった。

各大学討論に付随するフリーディスカッションについては、各大学討論で掲げるトピックそれぞれに対し、1. 参加者への質問を導入として、2. フリーディスカッションを行い、3. すべてのトピックが終了した時点で時間があれば、全トピックを含有するディスカッションの時間を各大学討論セッションの最後に設けることで合意した。また、大学討論セッションがすべて終了した段階で、最終的な議論のまとめ（意見を言い足りなかった参加者の発言も含む）を三宅理事が担当するという理解で一致した。

(補足) Amy 氏へは 12 月 13 日に事務局がミーティングを行い、

(2) JUNBA2020 シンポジウム参加申込状況と米参加者への広報について

事務局よりスクリーン資料に基づいて、前回シンポジウムと同様の口の字形座席レイアウトについて説明があり、承認された。

【 報告事項 】

(3) JUNBA2020 シンポジウム会場レイアウトについて

(4) 各拠点からの活動報告
JSPS より報告があった。

(5) その他
事務局より、次回以降の理事会の日時及び場所について確認があった。

以上